



東広会ニュース

7月号

2008年(平成20年)

Vol.49

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル14F

東日本鉄道東京広告会
電話 03(5447)7928
E-MAIL info@tokokai.jp

新会長に佐々木信幸氏(J企社長)が就任 臨時理事会を開催し選出

東日本鉄道東京広告会の平成20年度「臨時理事会」が、7月14日(月)開催された。理事会では「役員の変動に伴う追任」各委員会委員の追任が討議され、理事(会長)小島紀久雄氏の退任と後任の理事に佐々木信幸氏の選出を決めた。さらに理事の互選により会長に佐々木信幸氏が選出され、第3代会長に就任した。理事会では、各委員会の委員を選任した。

今回の臨時理事会は「人事異動等の事由により、理事の退任と後任者の追任について」が議題となった。

東広会規約第8条第6項に基づき、理事の追任並びに同規約第8条第3項により会長の選任について審議が行われた。



新会長に就任した佐々木信幸氏

議題

(1) 役員の変動に伴う追任について
新任者及び退任者氏名

- (新任)理事(会長) 佐々木信幸氏
(株)ジェイアール東日本企画
- (退任)理事(会長) 小島紀久雄氏
(株)ジェイアール東日本企画

追任日は平成20年7月14日付とする。結果は、佐々木信幸氏を東広会会長とすることが満場一致で決定した。

(2) 各委員会委員の追任について
各委員会委員の人選について
などが審議され決定された。

また7月に入り各委員会も部門ごとに開催され、委員長を選任、業務内容の審議など本格的に稼働を開始した。

各委員会の委員は別表のとおり
(2頁参照)。

顧問	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	専務理事	副会長	副会長	副会長	副会長	会長	役員
中川喜光	石原能郎	高橋源治	関学	中橋光	稲川一	田草川滋	岩田天植	小野寺忠之	鈴木憲治	神田橋治	長渡泰三	杉本公男	細野文隆	大村義親	谷恭司	田之上恵	堀宏明	中山久義	栗原圭一	佐々木信幸
東日本旅客鉄道(株)	(株)東	(株)共和企画	(株)星	(株)大	(株)文	(株)ニューアド社	(株)博報堂D.Y.メディアストアーズ	(株)春光社	(株)ジェイアイシー	(株)TOMOE	(株)日	協立広告(株)	(株)ユシン	(株)弘	(株)日本スタテオ	(株)ジェイアール東日本企画	(株)電	(株)オリコム	(株)オシノ	(株)ジェイアール東日本企画
東支社事業部長	広	サイボド安全担当	サイボド安全担当	サイボド安全担当	サイボド安全担当	駅ポスターSP担当	駅ポスターSP担当	駅ポスターSP担当	車両メディア担当	車両メディア担当	車両メディア担当	総務担当	総務担当	総務担当	総務担当	通	財務全般	媒体全般	総括・広報	理

東日本鉄道東京広告会
委員会名簿(順不同)

平成20年7月



総務委員会(7月15日開催)

総務委員会
(7名)

- 委員長 谷 恭司 (株)日本スタデオ
- 副委員長 大村 義親 (株)弘亜社
- 副委員長 細野 文隆 (株)ユーシン広告社
- 副委員長 石原 能郎 (株)東広
- 副委員長 箕輪 正則 鉄道広告(株)
- 吉田 文成 (株)NKB
- 前川 雅夫 (株)ジェイアール東日本
企画交通媒体局

車両メディア委員会
(15名)



車両メディア委員会(7月14日開催)

- 委員長 杉本 公男 協立広告(株)
- 副委員長 長渡 泰三 (株)日交
- 副委員長 神田橋 治 (株)TOMOE
- 副委員長 鈴木 憲治 (株)ジェイアイシー
- 副委員長 長屋 和男 (株)オリコム
- 関野 茂 (株)日本スタデオ
- 石毛 真哉 (株)春光社
- 渡部 清重 (株)ムサシノ広告社
- 中野 正行 (株)NKB
- 阿部 晋治 (株)電通
- 巖谷 武彦 (株)博報堂DYメディア
パートナーズ
- 浅野 昇 (株)ニューアド社
- 牧野雄一郎 (株)ジェイアール東日本
企画クロスメディア局
- 星野 雅央 (株)ジェイアール東日本
企画交通媒体局
- 鈴木 隆正 (株)ジェイアール東日本
企画交通媒体局

駅ポスター・SP委員会
(18名)



駅ポスター・SP委員会(7月17日開催)

- 委員長 小野寺忠之 (株)春光社
- 副委員長 岩田 天植 (株)博報堂DYメディア
パートナーズ
- 副委員長 田草川 滋 (株)ニューアド社
- 佐藤 和義 (株)ムサシノ広告社
- 増田 賢一 (株)TOMOE
- 杉原 健太 (株)電通
- 仁平 次雄 (株)日交
- 成田 和雄 協立広告(株)
- 小池 実 (株)弘亜社
- 輿石 栄作 (株)ジェイアイシー
- 佐野美喜夫 (株)日本スタデオ
- 間宮 透雄 (株)NKB
- 岡 雄治 (株)共和企画
- 長谷川富繁 (株)オリコム
- 後藤 仁 (株)東急エージェンシー
- 小嶋 孝志 (株)ジェイアール東日本
企画クロスメディア局
- 中江 秀雄 (株)ジェイアール東日本
企画交通媒体局
- 下田 忠雄 (株)ジェイアール東日本
企画交通媒体局

サインボード・安全委員会
(16名)



サインボード・安全委員会(7月18日開催)

- 委員長 稲川 一文宣 (株)文宣
- 副委員長 中橋 光 (株)大晃
- 副委員長 関 学 (株)星広告
- 副委員長 高橋 源治 (株)共和企画
- 齋藤 竹史 (株)NKB
- 越沼 義之 (株)キヌプレス広告社
- 渡辺 隆一 (株)近宣
- 田中 誠一 (株)ユーシン広告社
- 細野 輝夫 (株)オリコム
- 磯部 隆志 (株)ニューアド社
- 大森 雄二 (有)大宣
- 練木 裕二 (株)山水広告社
- 小林健太郎 (株)日交
- 萩原 浩平 (株)ジェイアール東日本
企画クロスメディア局
- 中江 秀雄 (株)ジェイアール東日本
企画交通媒体局
- 神谷 泰良 (株)ジェイアール東日本
企画交通媒体局

「J企交通媒体局」2008年度第1四半期売上まとめ

2008年度第1四半期の交通媒体局の売上は115億4千5百万円、対前年99.3%となった。6月が前年実績を上回ったものの、4月5月が前年実績を下回り第1四半期では対前年を下回る売上となった。メディア別では、車両メディアが71億2千8百万円で対前年100.7%、駅メディアが42億9千9百万円で対前年96.6%となった。

■車両メディア(71億2千8百万円、対前年100.7%)

「3線群中づり」は、4月より販売を開始した女性専用車中づりジャケットの販売が好調だったものの、引き続き出版社の出稿が減少したことおよび大口出稿が減少したこと等により減収となった。

「3線群まど上・ドア上」は、大口出稿が減少したことおよびトレインチャンネル導入車両増加に伴うドア上枠の減少等により減収となった。

「東海道/宇都宮・高崎/常磐線」は、4月・5月・6月とも前年を下回った。「ADトレイン等」は、山手線への出稿減により、「車体広告」は、山手線へ

＜2008年度第1四半期 媒体別売上実績＞

(単位:千円)

媒体	2007年度	2008年度	前年比	増減	
車両メディア	車内ポスター	6,003,555	5,822,661	-180,894	97.0%
	ADトレイン等	296,091	242,115	-53,976	81.8%
	車体広告	232,551	194,906	-37,645	83.8%
	トレインチャンネル	544,080	868,266	324,186	159.6%
計	7,076,277	7,127,948	51,671	100.7%	
駅メディア	駅ポスター	1,253,163	1,157,861	-95,302	92.4%
	SPメディア	714,582	582,051	-132,531	81.5%
	サインボード	2,251,026	2,304,573	53,547	102.4%
	フリーペーパーラック ラッピング店舗	233,632	255,216	21,584	109.2%
計	4,452,403	4,299,701	-152,702	96.6%	
その他(ステーション チャンネル・SuiPo mini・ オレンジカード・調査他)	93,848	117,342	23,494	125.0%	
合計	11,622,528	11,544,991	-77,537	99.3%	

の出稿は前年並みであったものの、他線区への出稿減により減収となった。

一方、「トレインチャンネル」は、中央線の全編成導入、昨年12月から京浜東北線への導入開始、また今年度から番組を改編しスポット枠を増加した効果もあり増収となった。「ドア横新B」「ステッカー」の販売も堅調に推移した。

■駅メディア(42億9千9百万円、対前年96.6%)

「駅ポスター」は、大口出稿が減少したこと等により、各月とも苦戦し、商品別では、一般ポスター(対前年90.4%)、セット商品(同93.9%)ともに前年を下回った。

「SPメディア」も、駅ポスター同様各月とも減収となった。集中貼り(同82.5%)、SPボード等(同94.5%)、イベント等(同63.7%)、自動改札ステッカー(同53.7%)の全商品とも前年を下回った。

「サインボード」は、前年度の開発媒体による増収(横浜駅、立川駅等)、ベンチ広告の販売拡大およびJR東日本都市開発媒体の移管に伴う増収等により前年を上回った。計画開発媒体として蒲田、目黒、駒込駅等を販売した。

「SuiPo」は4月より登録不要等のシステム改修および「駅周辺案内図」への設置を開始した。

駒込駅サインボード媒体環境整備進む

J企ではサインボードの媒体価値向上を目的に「媒体モジュール化等媒体環境整備」を推進している。今回、駒込駅内回り線側(貨物線側)の媒体整備が実施されている。駒込駅では、駅と周辺住民が「つつじ」を育てており、こうした環境を維持しつつ、媒体環境整備を実施し媒体価値をさらに高めている。新規開発のサインボードについては申し込み可能なものもあり、お問い合わせはJ企サインボード部または交通媒体システムに掲載されている情報を御覧いただきたい。



駒込駅
サインボード
環境整備後(イメージ)

「広告関係事故防止会議」を開催

JR東日本東京支社主催の平成20年度「広告関係事故防止会議」が東京・田端の東京支社1階大会議室で7月1日(火)14時から開催された。

この会議には協力会社47社122名をはじめ総勢143名の参加者があった。会議に先立ち主催者を代表してJR東京支社事業部白田義彰企画課長からあいさつがあり、続いてJ企近藤雄二交通媒体局長からは「交通広告の現状と今後の展望について」が述べられた。そのあとパネルディスカッション「広告事故0に“挑む”!!」を開催、パネラーによる広告作業安全体制、事故事例等についての討議が行われ、参加者は熱心に聞き入っていた。

最後に「安全は一人ひとりの自覚から」のスローガンで締めくくられた。



討議が重ねられたパネルディスカッション

平成20年度第1回「作業責任者安全講習会」開催される

駅構内で作業を行う責任者に対する「安全講習会」が、東京メディア・サービス設備管理部安全指導課の主催で、7月14日(月)、15日(火)、17日(木)、18日(金)の4日間にわたり、池袋メトロポリタンプラザビル12階会議室で開催され、受講者は1,200人を超えた。

これは、広告会社関連の社員だけでなく、駅構内で調査などを行う社員等幅の広いものとなっており、駅構内作業の安全確保のために年2回開催されている。

第2回ボウリング大会開催

東広会主催の第2回ボウリング大会が6月19日(木)品川プリンスホテルボウリング場で44名(20社)が参加し盛大に開催された。



開会式で挨拶する大村総務副委員長

成績は次のとおり

2ゲームトータル・ハンデ得点

優勝

井出 悠輔(株)博報堂DY) 333点

準優勝

齊藤進之助(株)日本サイン) 308点

3位

中川 翔太(協立広告(株)) 304点

特別賞(女性1位)

中村 友重(株)ウォータースタインターナショナル) 263点

「国内広告研修」「海外広告研修」参加者募集!

東広会では「国内広告研修」(9月25日~26日仙台)「海外広告研修」(10月30日~11月2日香港・広州)に関する案内を既に各社あてにFAXで送付した。既にお申込をいただいておりますが、参加を希望される方はお早めに申込をされたい。

会員名簿変更

・加入 (7月1日付)

(株)ケシオン

代表取締役 高山 健一氏

〒550-0015

大阪市西区南堀江1-11-15

南堀江サイキビル3階・10階

電話 06-61110-8188

FAX 06-61110-8199

・代表者変更

(6月16日付)

(株)京急アドエンタープライズ

取締役社長 松尾 茂之氏

(6月19日付)

(株)新陽社

代表取締役社長 村上 慶一氏

(株)共同広告社

代表取締役 森部 好樹氏

(6月25日付)

(株)ジェイアール東日本企画

代表取締役社長 佐々木信幸氏

表示灯(株)

代表取締役社長 上田 正剛氏

(6月26日付)

(株)ジェイアール東海エージェンシー

代表取締役社長 石塚 正孝氏

(株)ジェイ・アドクルー

代表取締役社長 青柳 昭男氏

(6月27日付)

(株)錦糸町ステーションビル

代表取締役社長 細川 幸重氏

東京圏駅ビル開発(株)

代表取締役社長 小暮 和之氏

京葉企画開発(株)

代表取締役社長 桑折 徳氏

(6月28日付)

(株)エスシー開発

代表取締役社長 齋藤 正己氏